株式会社SIGグループ

東証スタンダード 4386

2027年3月期 第2四半期決算説明資料

2026.11.12

GROUP
Social Innovation Generator

社会を変革するITイノベーター

アジェンダ

- 業績ハイライト
- 株主還元
- グループビジョンと成長戦略
- 直近のトピックス
- 会社概要

COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

Results 業績ハイライト

第2四半期累計業績・通期計画サマリー

インフラ・セキュリティサービスがグループ増収を牽引し、売上高と営業利益、当期純利益はいずれも第2四半期累計で過去最高を更新しました。

＜売上・利益の増加要因＞

- セキュリティ分野が順調に推移し、インフラ・セキュリティサービス事業は前年同期比10.2%増収となりました。
- システム開発の既存顧客案件が堅調に推移し、グループ全体の増収に寄与しました。
- 単価改善や高採算案件の継続、外注費の適正化により、収益力が向上しました。

（単位：百万円）

	2026年3月期 第2四半期（実績）	2027年3月期 第2四半期（実績）	前年同期比	2027年3月期 通期計画	達成率
売上高	5,319	**5,593**	**5.2%**	12,000	**46.6%**
営業利益	341	**444**	**30.3%**	800	**55.6%**
営業利益率	6.4%	**8.0%**	-	6.7%	-
経常利益	360	**443**	**22.8%**	804	**55.1%**
当期純利益	206	**256**	**23.8%**	505	**50.7%**

COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

事業概況

システム開発

公共・製造分野の既存案件が堅調に推移し増収

自治体向け案件での新規参画・体制拡大に加え、製造業向け開発ではAIサーバー関連需要を取り込み、主要既存顧客の継続案件も安定的に推移しました。

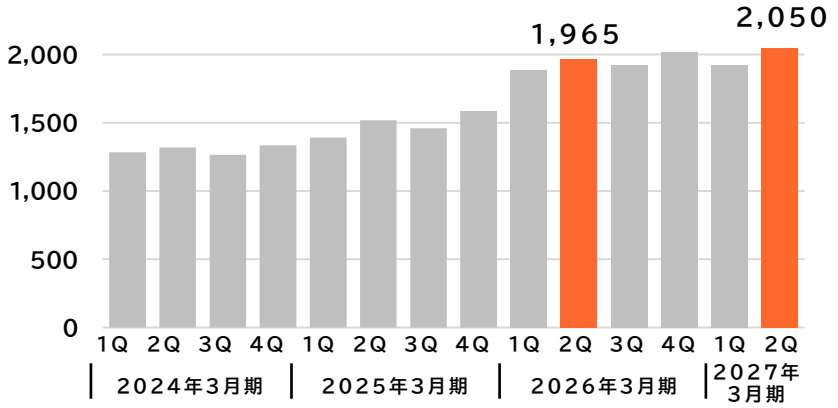
公共分野	**自治体向け案件で新規参画・体制拡大** 国保・税務関連の案件需要を着実に取り込み
製造分野	**AIサーバー関連需要を背景に受注が堅調** 製造業向け開発案件の継続・拡大
その他	**主要顧客の継続案件が安定的に推移** 既存案件の安定稼働が売上を下支え

第2四半期累計売上高

（単位：百万円）



四半期別売上高推移



➡公共・製造分野を中心に、既存案件の安定稼働と新規需要の獲得を推進

COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

事業概況

インフラ・セキュリティサービス

セキュリティ案件が拡大し、前年同期比10.2%増収

高度化するサイバーリスクを背景とした需要を捉え、設計・構築、監視・運用支援、ライセンス販売などの案件が拡大しました。

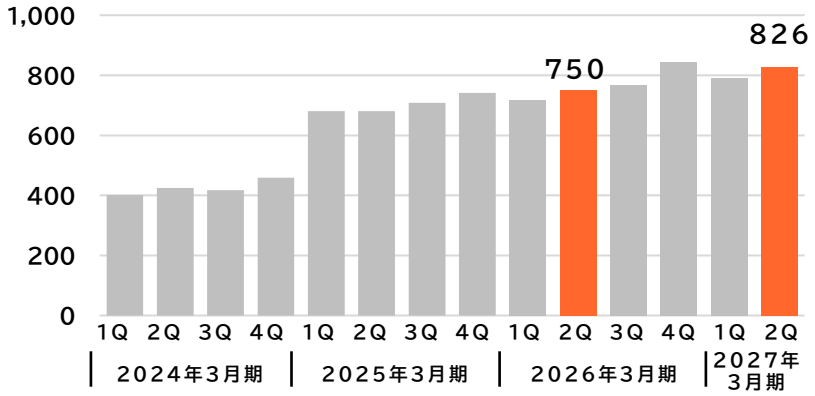
設計・構築	**セキュリティ製品の設計・構築案件が拡大** 顧客の対策強化需要を取り込み、クラウド環境を含む導入支援へ対応
監視・運用	**セキュリティ監視支援の体制を拡充** 継続監視・運用支援に対応する体制を強化し、安定稼働を支援
製品・ライセンス	**製品・ライセンス販売が伸長** 設計・構築と組み合わせ、製品提供から技術支援まで対応範囲を拡大

第2四半期累計売上高

（単位：百万円）



四半期別売上高推移



➡設計・構築から監視・運用まで、顧客のセキュリティ対策を幅広く支援

COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

業界別の業績動向

幅広い業界で案件が堅調、セキュリティ分野の対応機会が拡大

行政

- 自治体向け税務関連案件が堅調に推移
- 新規案件への参画や既存案件の体制拡大により案件基盤を維持
- 次の案件獲得に向け人員配置を計画的に見直し

金融

- 既存案件を中心に安定稼働
- 金融機関向けインフラ・クラウド案件への参画が拡大
- 銀行・保険分野の既存案件が安定して継続

電力

- セキュアブラウザを活用したセキュリティサービスの企画
- ランサムウェア対策を軸としたBCP対策の強化
- 電力取引システム更改・クラウド基盤に対応
- CIS開発案件は体制を見直しつつ継続

ヘルスケア

- 健康管理サービス向け開発支援が大幅伸長
- 参画拡大要請にグループ横断体制で対応
- 医療・介護関連のシステム開発・保守案件を継続

通信

- セキュリティ監視支援は体制を拡充し、安定稼働
- MVNO（仮想移動体通信事業者）向けシステム開発案件の継続
- 顧客のAI活用業務改善の推進に要員参画

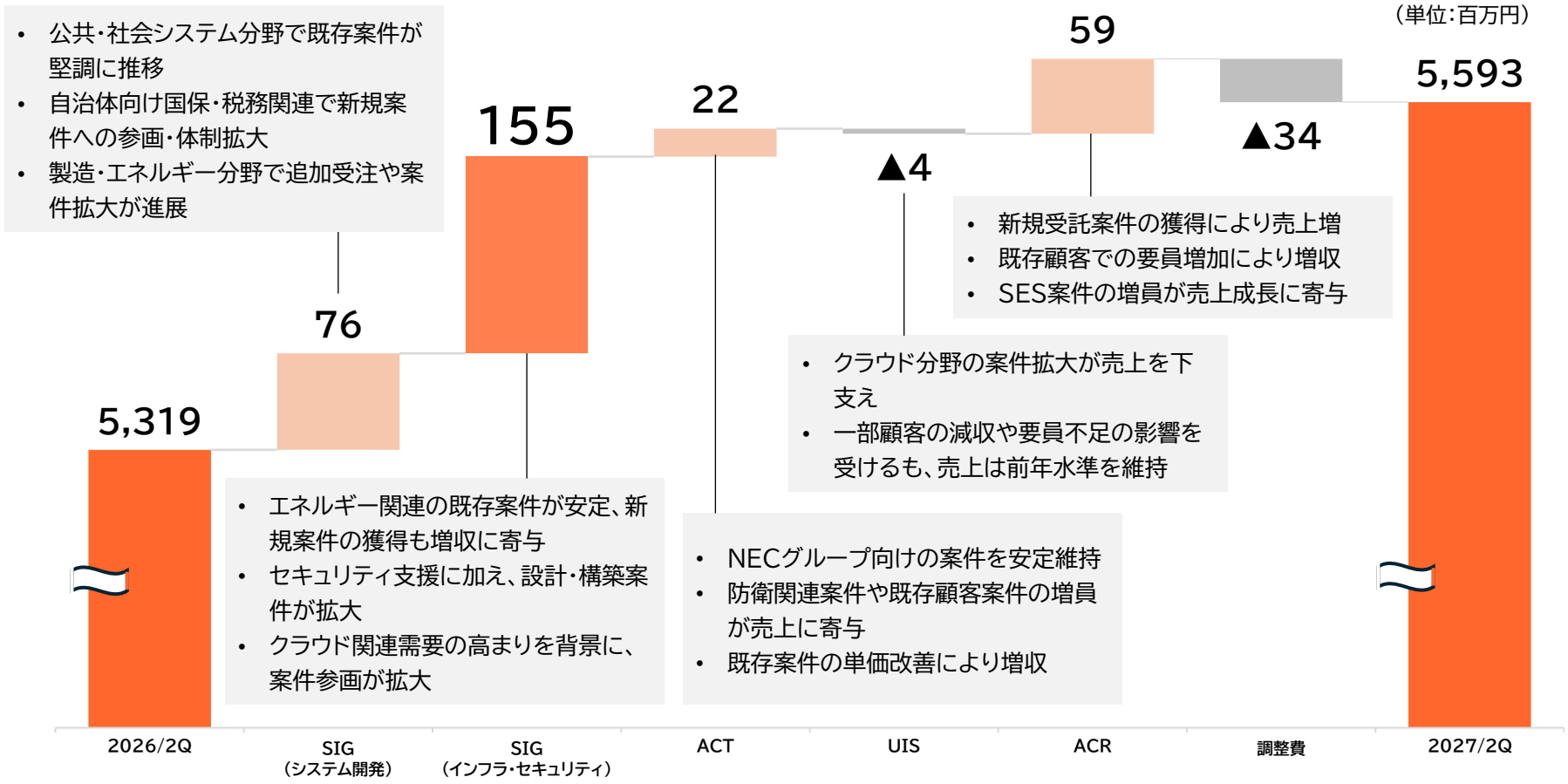
交通

- テレマティクス開発は安定した体制で継続
- 知見を活かし、複数顧客への案件展開を推進
- モビリティ関連案件が業績に寄与

COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

売上高の増減要因

グループ全体の増収274百万円のうち、SIGのインフラ・セキュリティサービスが155百万円を占め、増収を牽引。セキュリティ支援に加え、製品の設計・構築案件が拡大しました。



COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

通期見通し

売上高	120 億円	（前期108.77億円）
営業利益	8.00 億円	（前期7.51億円）
経常利益	8.04 億円	（前期7.77億円）
当期純利益	5.05 億円	（前期4.82億円）

上半期は増収・増益で進捗
通期業績予想は据え置き

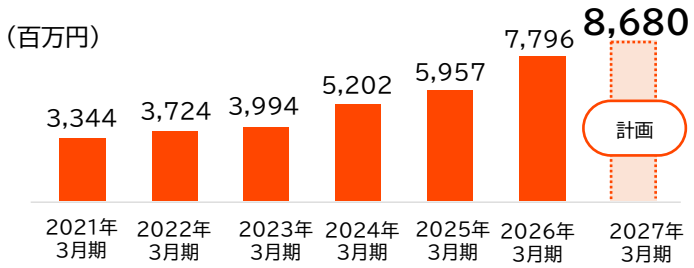
上半期状況

- **売上高**
  既存・新規案件の拡大とセキュリティ事業の伸長で増収
- **営業利益**
  単価改善と高採算案件の継続で大幅増益

システム開発

前期実績：77.9 億円 ➡ 当期計画：86.8 億円
（前年比+11.3%）

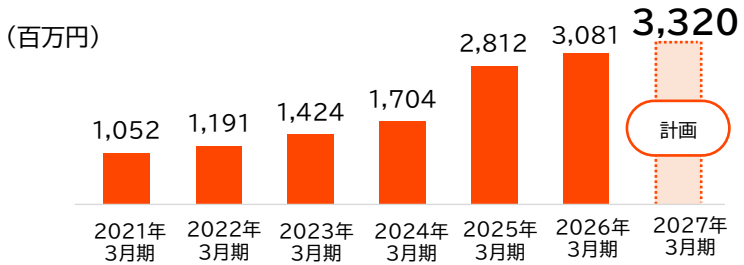
- 既存顧客の深耕による案件・受注拡大
- 請負開発へのAI活用による生産性向上
- 下期大型案件の着実な獲得



インフラ・セキュリティサービス

前期実績：30.8 億円 ➡ 当期計画：33.2 億円
（前年比+7.8%）

- 高度化するサイバー攻撃への対応需要による案件拡大
- 生成AI活用・クラウド事業の案件拡大に対応
- VDI更改案件への参画を開始
  ※VDI：仮想デスクトップ基盤（サーバー上のPC環境を端末で利用）



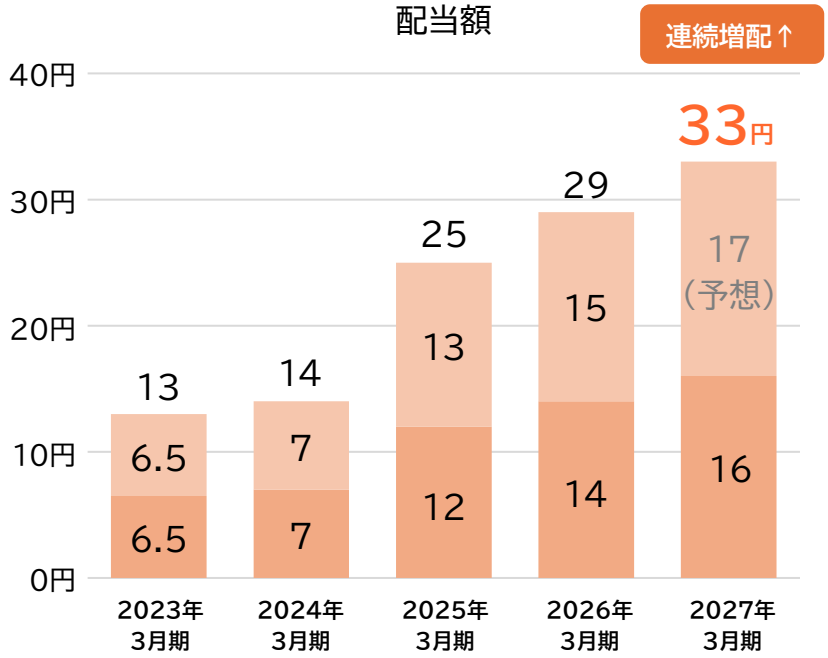
COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

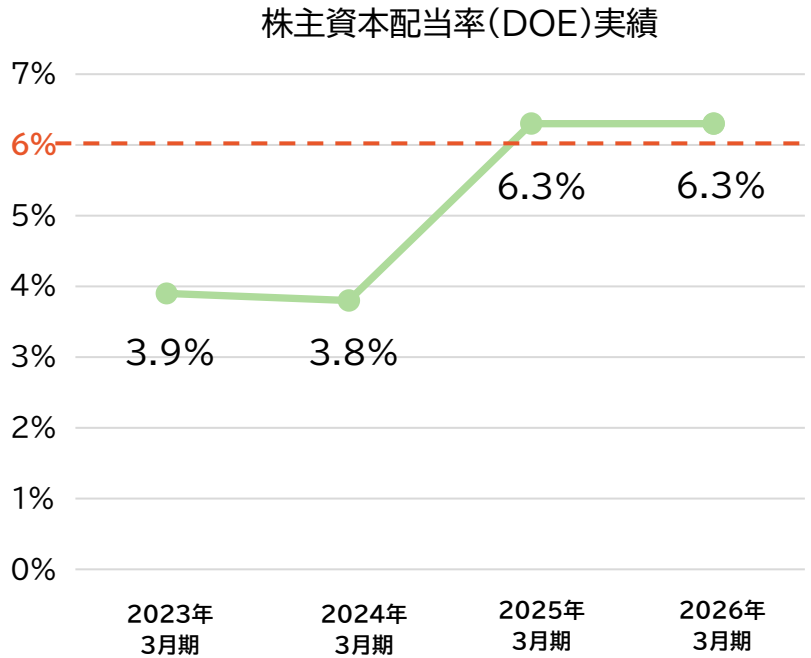
Shareholder Return

株主還元

配当金について

当社では配当について、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保資金を確保した上で、株主資本配当率（DOE）6%を目安として、安定した配当を実施することで継続的な株主還元を行うことを基本方針としております。
基本方針に基づき2027年3月期の中間配当金は1株当たり16円、期末配当は1株当たり17円を予定しており、年間配当は前期比4円増の1株につき33円となる予定です。





COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

株主優待のご紹介

**株主様のご支援に深く感謝するとともに当社株式への投資魅力を高め、
長期的に保有していただくことを目的として株主優待制度を導入しています。**

対象となる株主様	1年以上の継続保有期間が条件となります。 ※1年以上の継続保有期間とは、毎年3月末日及び9月末日における当社株主名簿に、基準日から遡って同一株主番号で連続して3回以上記載または記録されていることを指します。

株主優待制度の内容

保有株式数	優待内容
3単元以上 ～ 5単元未満	QUOカード　3,000円分
5単元以上 ～ 10単元未満	QUOカード　5,000円分
10単元以上	QUOカード　10,000円分

贈呈時期および方法	株主名簿に記載または記録された住所宛に基準日から3か月以内を目途に発送いたします。

※株主優待制度の内容に変更が生じる場合には、速やかにお知らせいたします。

COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

Vision

グループビジョンと成長戦略

成長戦略とグループビジョン

6つの成長戦略とグループビジョン

競争力の強化・包括的IT支援の実現

1 AI活用の促進 ＊

- 社内専用生成AIの活用
- AIを活用した開発

2 セキュリティ・クラウド提供

高度化するサイバーリスクを事業機会と捉え、評価・設計・構築・運用まで一貫した
セキュリティ支援を推進

- セキュリティ対策支援
- 安全なクラウド環境の提供

3 M&A・協業のシナジー創出

- グループ・協業先とシナジー創出
- ノウハウ共有
- IT人材の確保

4 地域創生（拠点の拡大）

- 地域雇用の創出
- 地域に適した課題解決

サイバーリスクの増加を中心に
課題を包括的に解決できるITパートナーの需要増加

**顧客ロイヤリティを向上し
外部 CIO としての地位を確立**

市場環境の変化

- AIの台頭・技術革新
- サイバーリスクの増加
- 少子高齢化・労働人口不足
- 地域の衰退・過疎化
- 気候変動・環境意識の高まり

5 HR マネジメント強化

人材育成
働き方改革・ES向上
ダイバーシティの促進

6 ガバナンス強化

セキュリティ対策
コンプライアンスの徹底
環境対策

サステナビリティ活動による経営基盤の強化

＊ SIGPT:社内で開発したAI活用促進ツール

COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

2030年に向けた成長戦略

M&Aによる企業規模の拡大と、企業の外部CIOとしての機能の進化を追求します。

第1フェーズ ～2024	第2フェーズ ～2027	第3フェーズ ～2030
崖越え*に向けた グループ体制の構築	グループシナジーの創出 による企業価値の向上	企業の外部CIOとしての 機能の進化
ITの需要増とIT人材の不足へ対応するため、企業規模の拡大を目指します。	グループ企業の強み・得意領域を再定義し、シナジーを創出します。	シナジー創出に留まらず、企業の外部CIOとしての機能を進化させます。
第1フェーズの評価 ● 企業のDX需要加速による**売上拡大** ● M&Aによる**グループ体制の構築** ● 自社の作業環境の**クラウド化促進**	**数値目標** ● **売上：120億円** （うち30億はM&Aにより獲得） ● **営業利益：7.2億円** ※2027年3月期の業績予想は8億円 **注力事項** AIを活用したサービスの提供 セキュリティ対策の強化	**数値目標** ● **売上：200億円** （うち80億はM&Aにより獲得） ● **営業利益：14億円** **注力事項** 共創パートナーの拡大 対応する地域拠点の拡大

*崖越えとは「2025年の崖」に由来。
IT環境のシステム変換ニーズの高需要と、その需要に対応する人材不足を当社で対応しようという試み。

COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

第2フェーズの目標(～2027年)

グループ企業価値向上のKPIを営業利益とし、体制を再構築します。

方　針

- **グループのシナジーを強化**し、企業価値を最大化
- **サステナビリティ経営**の実践
- **グループ企業価値の向上**
- **M&Aを推進**し、新しい事業領域や技術への取り組みを可能とする
- **DOE**(株主資本配当率)**6%**を目安とした配当方針

進　捗

- 2025年3月期より、株式会社エイ・クリエイションが参画
- グループ間シナジーの強化
- 2026年3月期の配当はDOE6.3%を実現

(単位:百万円)

	2025年3月期(実績)	2026年3月期(実績)	2027年3月期(予想)
売上高	8,769	**10,877**	12,000
営業利益(営業利益率)	583(6.7%)	**751(6.9%)**	800(6.7%)
配当金(DOE)	25円/株(6.3%)	**29円/株(6.3%)**	33円/株(6.0%程度)

持株会社　　2026年9月30日現在

(株)SIGグループ

事業会社

- (株)SIG
- (株)アクト・インフォメーション・サービス
- ユー・アイ・ソリューションズ(株)
- (株)エイ・クリエイション

COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

Topics 直近のトピックス

成長戦略②

自社のセキュリティ強化を、顧客提供価値の拡大へ

グループ内で評価・改善・運用を継続し、実践で得たノウハウを顧客のセキュリティ課題解決へ展開します。
高まるセキュリティ需要を着実に捉え、既存の技術・サービス基盤を活かした事業展開を進めています。

自社・グループのセキュリティ強化

継続的な改善サイクル

01 リスク評価
資産・脅威・脆弱性を整理し、現状とリスクを可視化

02 課題整理・計画
共通課題と個社課題を分類し、優先順位と改善計画を設定

03 対策実行
技術対策、組織体制、規程・手順を改善し、実効性を向上

04 運用・検証
SIRT／CSIRT、訓練、モニタリングを通じて運用を定着

蓄積する実践知

- 評価基準・チェック項目
- 改善計画・優先順位付け
- インシデント対応手順
- 教育・訓練・運用標準

実践知をサービス化

運用の知見を改善へ還元

顧客への提供価値を拡大

顧客支援の提供範囲

導入前 01 課題把握・提案
リスク評価、優先課題の整理、改善ロードマップ策定

導入時 02 設計・構築
顧客環境に応じたセキュリティ製品・クラウド対策の実装

導入時 03 製品・技術提供
製品・ライセンス提供、導入支援、技術サポート

導入後 04 監視・運用
継続監視、SIRT運用、有事対応、運用データに基づく改善

顧客が得る価値

対応力向上	事業継続	継続改善
初動・復旧の迅速化	サイバーBCP強化	運用結果を次の対策へ

単発の構築案件にとどまらず、製品提供や運用支援を通じて継続的な取引機会の創出を目指します。

自社で検証したプロセスを顧客支援へ展開し、サービスの実効性・再現性・継続性を高める

COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

成長戦略③

グループ会社のご紹介 - 株式会社アクト・インフォメーション・サービス -

株式会社SIGグループではM&Aによりグループ体制を拡張してまいりました。
今回は株式会社アクト・インフォメーション・サービスについてご紹介いたします。



顧客満足を第一に、企業の基幹システムを
40年以上にわたり支え続けるITパートナー

システムの分析・設計から運用・保守まで一貫して担い、長年培った業務ノウハウで高品質なサービスを提供しています。

会社概要

社　名	**株式会社アクト・インフォメーション・サービス**
所 在 地	東京都港区新橋6－13－10 PMO新橋4階
代 表 者	代表取締役　渡井　明
設　立	1983年4月22日
従 業 員	112名(2026年9月時点)

COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

成長戦略③

グループ会社のご紹介 - 株式会社アクト・インフォメーション・サービス -

アクト・インフォメーション・サービスは、システム開発・保守から運用まで提供し、NECを中心としてAIモダナイゼーションを支えるITパートナーです。

ビジネスドメイン

01 システム開発・保守



- 人事給与システム
- 販売管理システム
- 生産管理システム
- 物流システム

02 運用



- システム運用
- ITヘルプデスク

強み

強みを起点に、長期的な信頼関係を構築し、
多様な業務ノウハウを蓄積。

1. 最後までやり切る 誠実さ
2. 顧客要望を満たす 品質の高さ
3. 幅広い システムへの対応
4. AI等の 新技術の習得

NECを中心とした数十年にわたる信頼関係の構築



多様な業務ノウハウの蓄積

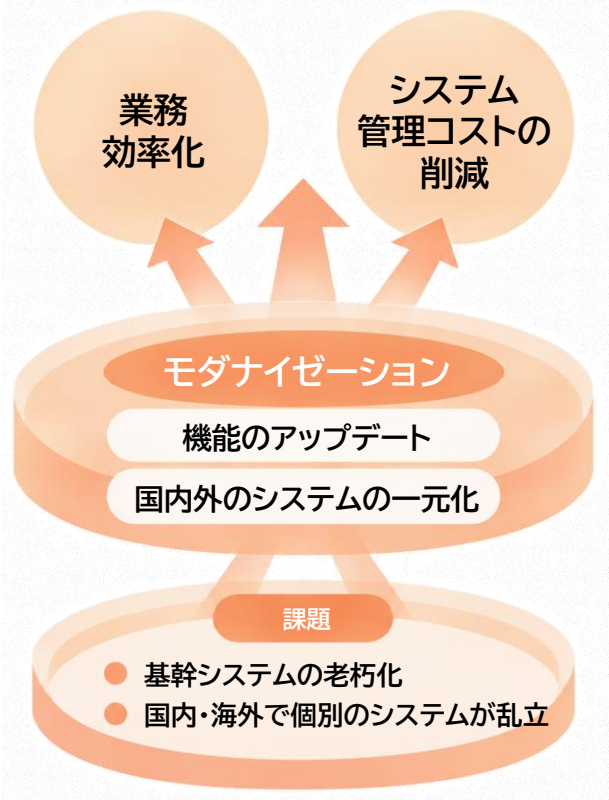
COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

成長戦略③

グループ会社のご紹介 - 株式会社アクト・インフォメーション・サービス -

アクト・インフォメーション・サービスの手がける事業の一例をご紹介いたします。

NECのデータドリブン経営に向けた次世代の業務基盤づくりへ貢献



経営基盤システムの運用・保守

- 10年以上の運用改善で業務効率化を実現
- AI活用を検討し、さらなる生産性向上へ

人事システムのモダナイゼーション

- 25年以上、人事基盤の開発・運用を担当
- クラウド技術で人事システムを次世代化

生産管理システムの刷新

- IFS8からIFS Cloudへの移行で機能開発を担当
- AI活用で開発生産性と品質を両立

帳票印刷業務支援システムの開発・保守

- 帳票印刷～検品・出荷の支援システムを15年以上担当
- 設計・開発・運用で業務効率化と品質向上を推進

※IFS：企業向けERP（統合基幹業務システム）

COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

成長戦略③

グループシナジー

SIGグループはグループ全体として事業からバックオフィス領域までお互いの強みや情報を連携することで、グループシナジーを創出し持続的な成長を実現してまいります。



事業領域の親和性を活かした営業情報の共有

システム開発から保守・運用まで、各社が近接する事業領域を持つ強みを活かし、相互のサービス・技術を補完することで提案力を高めます。



新しい技術やツールのノウハウ共有

目まぐるしく技術革新が起こる中、AIなどの新しい技術やツールを活用し、グループ間でノウハウを共有します。



グループで連携した採用強化

IT 人材が不足しているため、グループのブランドバリューを活用し、効率的な採用の連携を図ります。

COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

About 会社概要

SIG Group Mission

社会インフラのDX化に貢献する
ITイノベーター

エネルギーや通信、交通などの巨大インフラをはじめ、
医療、教育などの公共機能、人手不足に悩む地域社会、
そして高度化するサイバー攻撃への対応。

私たちSIGグループは、日本の持続的な発展に欠かせない、
経済と生活を支える社会インフラの領域で、
ITによる横断的な課題解決を進めてきました。

より複雑化する課題に対し、IT人材を育成し、
技術と知恵を組み合わせた本質的な解決へ。
これからもITの力で社会を支え、新たな可能性を築いていきます。



COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

Company Profile



会社概要

社　名	株式会社SIGグループ
所 在 地	本社：東京都千代田区九段北4-2-1 市ヶ谷スクエアビル8F グループ会社拠点一覧： 東京・横浜・酒田・仙台・甲府・名古屋 金沢・福井・大阪・福岡
代 表 者	代表取締役社長　石川 純生
設　立	1991年12月16日
従 業 員	826名（連結：2026年9月末日時点）

グループ会社

- 株式会社SIG（SIG）
- 株式会社アクト・インフォメーション・サービス（ACT）
- ユー・アイ・ソリューションズ株式会社（UIS）
- 株式会社エイ・クリエイション（ACR）

COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

What We Do - 事業領域 -

SIGグループはあらゆる業界・業種のお客様へ、システム開発からインフラ構築、セキュリティサービスを提供し、安心安全でより効率的な社会インフラの実現に貢献します。

システム開発

お客様のニーズに合わせて
企画立案・開発・保守

インフラ構築

サーバーやネットワーク機器の
構築・運用・保守

セキュリティ対策

セキュリティに関する
コンサルティング・診断・運用



COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

Group Company

M&Aで拡充してきた様々な専門性を持つグループ会社とのシナジーをもとに、包括的な課題解決を行っています。

システム開発
インフラ・セキュリティ

株式会社SIG

システムニーズに応える技術と30年の実績をもとに、あらゆる業種業態のシステム支援を提供しています。

- 次世代スマートメーター対応
- テレマティクス
- 人事給与システム
- クラウド基盤構築
- SIRT運用
- FAシステム



システム開発

株式会社アクト・インフォメーション・サービス

NEC様、DNP様をメインユーザーに、プライムパートナーとして一歩一歩確実に成長し続けます。

- 販売管理システム
- 購買管理システム
- 物流システム
- 生産管理システム
- 営業システム
- 人事システム



システム開発
インフラ・セキュリティ

ユー・アイ・ソリューションズ株式会社

お客様のITライフサイクルにあわせた人材・サービスをワンストップでご提供し、ビジネスに貢献します。

- 金融インフラシステム
- 官庁業務支援システム
- 勤怠管理システム



システム開発

株式会社エイ・クリエイション

「高品質のモノづくり＆サービス」をモットーに、お客様のIT戦略を実現します。

- 販売管理システム　・カーシェアシステム
- 物流システム
- 人事システム
- 加盟店管理システム
- ECサイト構築
- 医療情報営業システム



COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

ディスクレーマー

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
さまざまな要因により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

- 当資料に関するお問い合わせ

株式会社SIGグループ
経営企画室 TEL 03-5213-4580（代表）

COPYRIGHT © 2026 SIG GROUP CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.